

平成28年度「ベンチャービジネストレーニング」講義計画

日程・担当	講義タイトル / 講師（敬称略）	講義概要
第1回 4月14日	ガイダンス 牛田 雅之	研究開発型ベンチャーを起業するにあたって重要なポイントを概説。 起業の目的（目標）、起業にまつわるお金の話、企業の社会的責任、など。
第2回 4月21日	ビジネスプラン発表 牛田 雅之	各人（チーム）のビジネスプラン（ラフなデザイン）発表会。
第3回 4月28日	事業計画（講義と演習） 牛田 雅之	事業計画に盛り込むべき内容、魅力的な書き方
第4回 5月12日	資金計画（講義と演習） 牛田 雅之	資金計画の内容、チェックポイント
第5回 5月19日	計画ブラッシュアップ 牛田 雅之	事業計画・資金計画の個々の問題点を指摘し、精度を高める
第6回 5月26日	資本政策（講義） 牛田 雅之	資本政策（講義）
第7回 6月2日	資本政策作成と事業計画仕上げ 牛田 雅之	資本政策の作成と事業計画全体のファイナライズ（最終版提出）
第8回 6月9日	プレゼン会 牛田 雅之	事業計画プレゼン（対投資家を想定） 全員、投資家になったつもりで他人の計画を批評する。
第9回 6月16日	知的財産制度概要（講義） 高橋 昌義	・知的財産制度の概要について講義を行う。 ・自身が権利化したいアイデアについて発表する準備を宿題とする。 （※授業において、守秘義務に関する宣誓書にサインする）
第10回 6月23日	シーズ発表（発表） 特許公知例調査（講義） 高橋 昌義	・宿題で検討した発明について発表する。 ・特許公知例調査の方法について説明する（講義）。 ・各人が講義で発表した発明についての公知例調査を宿題とする。
第11回 6月30日	公知例調査発表（発表） 特許請求の範囲、明細書の書き方①（講義） 高橋 昌義	・公知例調査の結果について報告し、取得可能な権利範囲について確認する。 ・特許請求の範囲、明細書の前半部分（背景技術、課題）の書き方について説明する。 ・各自の発明について特許請求項の範囲、明細書の前半部分を作成することを宿題とする。
第12回 7月7日	特許請求の範囲、明細書発表①（発表） 特許請求の範囲の解釈論（講義） 高橋 昌義	・特許請求の範囲、明細書の前半部分について発表し、討論する。 ・特許請求の範囲の解釈論について説明する。 ・発表で指摘された部分の修正を宿題とする。
第13回 7月14日	特許請求の範囲、明細書発表②（発表） 明細書の書き方②（講義） 高橋 昌義	・前回の指摘に基づき修正があった部分（特許請求の範囲、前半部分）の改善点を発表する。 ・明細書の後半部分（実施形態、実施例）の書き方について説明する。 ・明細書の後半部分を作成することを宿題とする。
第14回 7月21日	明細書発表②（発表） 実験例と特許性、記載要件 高橋 昌義	・（時間との関係上）数件について発表し、その内容について検討、討論を行う。 ・実験例と特許性の関係、実験例と記載要件の関係について講義を行う。 ・講義の内容を含め、明細書の追加、修正を行うことを宿題とする。
第15回 7月28日	まとめ（講義） 高橋 昌義	・全体の流れを改めて確認する。 ・最後の宿題として、出願できる状態まで纏め上げて提出する。

講義時間 : 前期・木曜日5限（16：10～17：40）

講義場所 : ベンチャービジネスラボラトリー3階会議室

問い合わせ先 : ベンチャービジネスラボラトリー事務局 駒井裕子（内線3992, e-mail : komai@office.chiba-u.jp）